

OMCOS 20での研究発表



平井 崇裕*

Presentation at OMCOS 20 in Heidelberg, Germany
Key Words : organometallic chemistry, organic synthesis

<参加会議名>

20th IUPAC International Symposium on Organometallic Chemistry Towards Organic Synthesis

<開催場所> Heidelberg, Germany

<渡航期間> 2019/7/19 – 7/26

<発表題目>

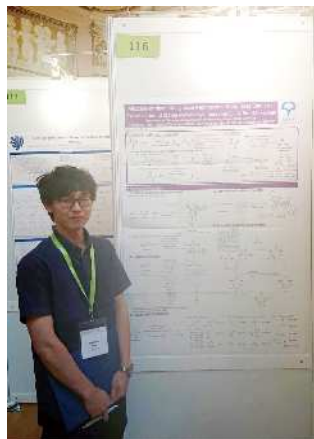
Alkoxid-Bridged Manganese Multinuclear Complexes Catalyzed Esterification of Stable *N,N*-Dialkylamides via C – N Bond Cleavage

私は2019年7月19日～26日の期間に、ドイツ、ハイデルベルクにて開催された20th IUPAC International Symposium on Organometallic Chemistry Towards Organic Synthesis (OMCOS 20)に参加しました。本会議は2年に一度、世界各国で開催される有機合成を志向した有機金属化学に関する世界最大の国際会議であり、20回目を迎える今回は22件の招待講演、24件の一般公演に加え、450件以上のポスター発表が行われ、終始活発な議論が繰り広げられました。私は、生体内の酵素の活性部位を模倣したマンガン二核錯体を触媒とした、アミド化合物のエステル化について発表を行い、国

内外の多くの研究者と有意義な意見の交換を行いました。

また、本会議はビールの本場であるドイツで開催されたということもあり、初日のウェルカムディナーや、ポスターセッションの際には、様々な種類のビールが振舞われ、ビールを片手に海外の友人との再会、そして海外の研究者との新たな人脈構築を達成できたことも、このような大規模な国際学会に参加することの大きな意義であると実感しました。

最後に、本研究発表に際しましてご支援を賜りました生産技術振興協会に深く御礼を申し上げます。



ポスター発表の様子



学会会場の様子



ウェルカムディナーの様子



* Takahiro HIRAI

1992年9月生まれ
大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻卒業 (2018年)
現在、大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻博士後期課程2年
日本学術振興会特別研究員 (DC2)
修士 (工学)
有機金属化学、有機合成化学
TEL : 06-6850-6248
FAX : 06-6850-6249
E-mail :
hirai@organomet.chem.es.osaka-u.ac.jp



口頭発表会場の様子